

pickup news

「伝えよう。自分の気持ち」

少年の主張大会開催



最優秀賞を受賞した吉野真帆さん



スクリーン越しに主張を伝える生徒



主張に耳を傾ける審査員



▲優秀賞に選ばれた落合さん(左)と古舘さん(右)

洞 爺湖町内の中学生が社会問題などに対する意見を発表する「少年の主張大会」が6月2日(水)、役場防災研修ホールで開かれました。新型コロナウイルス感染症対策のため、虻田・洞爺の

各中学校から代表6人の主張を収録した動画を上映し審査を行いました。

最優秀賞を受賞したのは、洞爺中学校(菅林秀樹校長)3年の吉野真帆さんで、テーマは「完璧じゃなくていい」。自分の聴力に不安を感じていた時、友人が支えてくれた経験を基に「世界にはいろんな障害があります。完璧ではなくても人の優しさが隙間を埋めてくれます」と熱を込めて語りました。

他の生徒もコロナ禍や虐待事件などに抱いた自分の考えを発表しました。吉野さんは「今後も思っていることを伝えられるようがんばります」と話していました。

入賞者は次のとおり。

- ▽最優秀賞 吉野真帆さん(洞爺中3年)
- ▽優秀賞 落合亜香さん(虻田中3年)
- 古舘寧さん(洞爺中3年)
- ▽優良賞 佐々木芽依さん(洞爺中3年)
- 山本珠璃さん(虻田中3年)
- 口屋諒太郎さん(虻田中2年)

ワンポイント手話



毎月、職員が今月の手話を紹介します。第34回目は総務課由利栄文です。

■問合せ 健康福祉課福祉・高齢者グループ (☎ 74-3001)



両手のひらを自分に向けて指先を上にし、重ねます。

「大会」



左手はそのまま、右手を徐々に前に動かして、舞台の前に人が列を作っている様子を表します。